

第 5 回農業の労働環境改善に向けた政策の在り方に関する検討会
ヒアリング資料（短期・パートタイム中心）

dayworkを通じた 農業現場の人材採用の実態

令和 7 年 6 月

Kamakura Industries株式会社

福田哲也

200のJA
で活用

社会貢献を目的とし

完全無料

2024年だけで

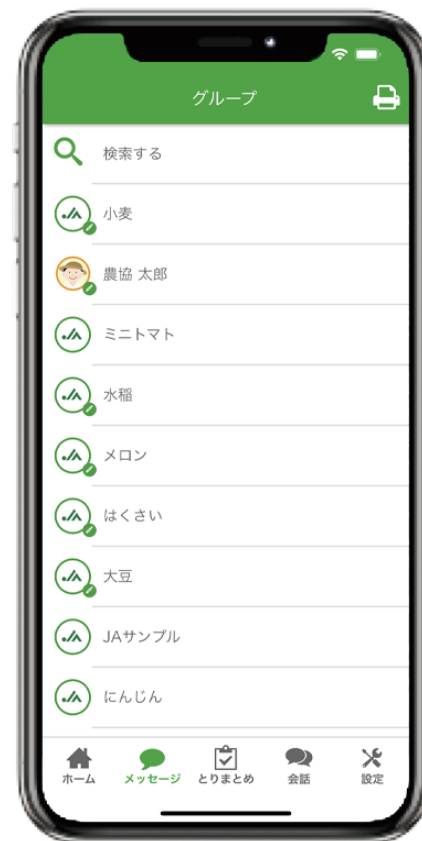
12億円の給与

生産者の払った給与を
全額労働者の給与とし、
地域の活性化を進める。



1日バイトアプリ デイワーク
 daywork

農業の労働力不足問題をDXで解決



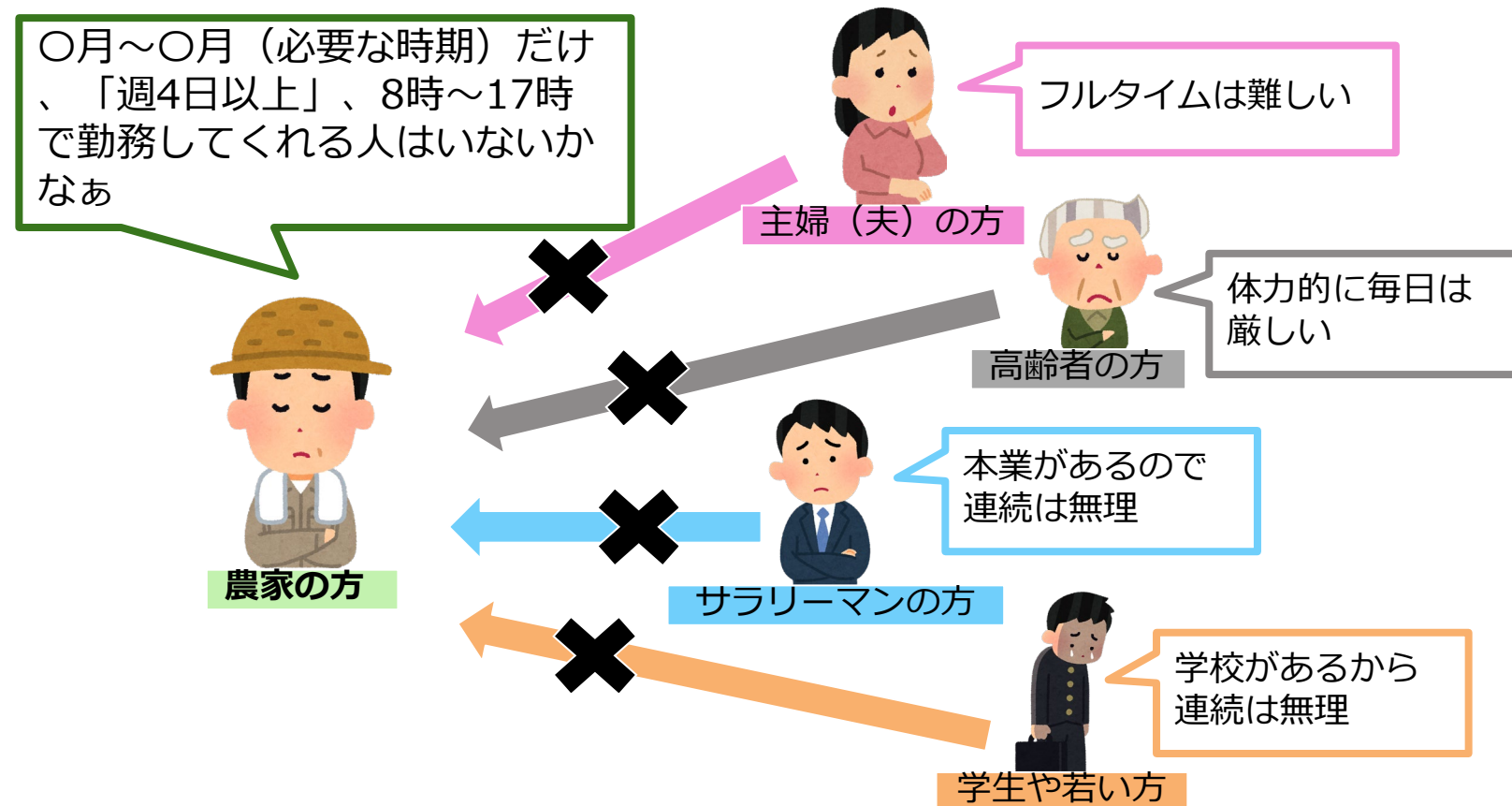
120のJA
で活用

 JAコネクト

JA業務のデジタル化を推進

1日農業バイトアプリ「デイワーク」の概要

- ・ アプリを通じて1日単位で農家と求職者を結びつける仕組み
- ・ 生産者からすると理想の求人ではない
- ・ 新たな人材を農業界に取り込むことに成功
- ・ 地域に農作業経験者を増やし、「限定公開」で日程調整する
- ・ 引き抜きOK。正規雇用になる事例も



マッチングの実績

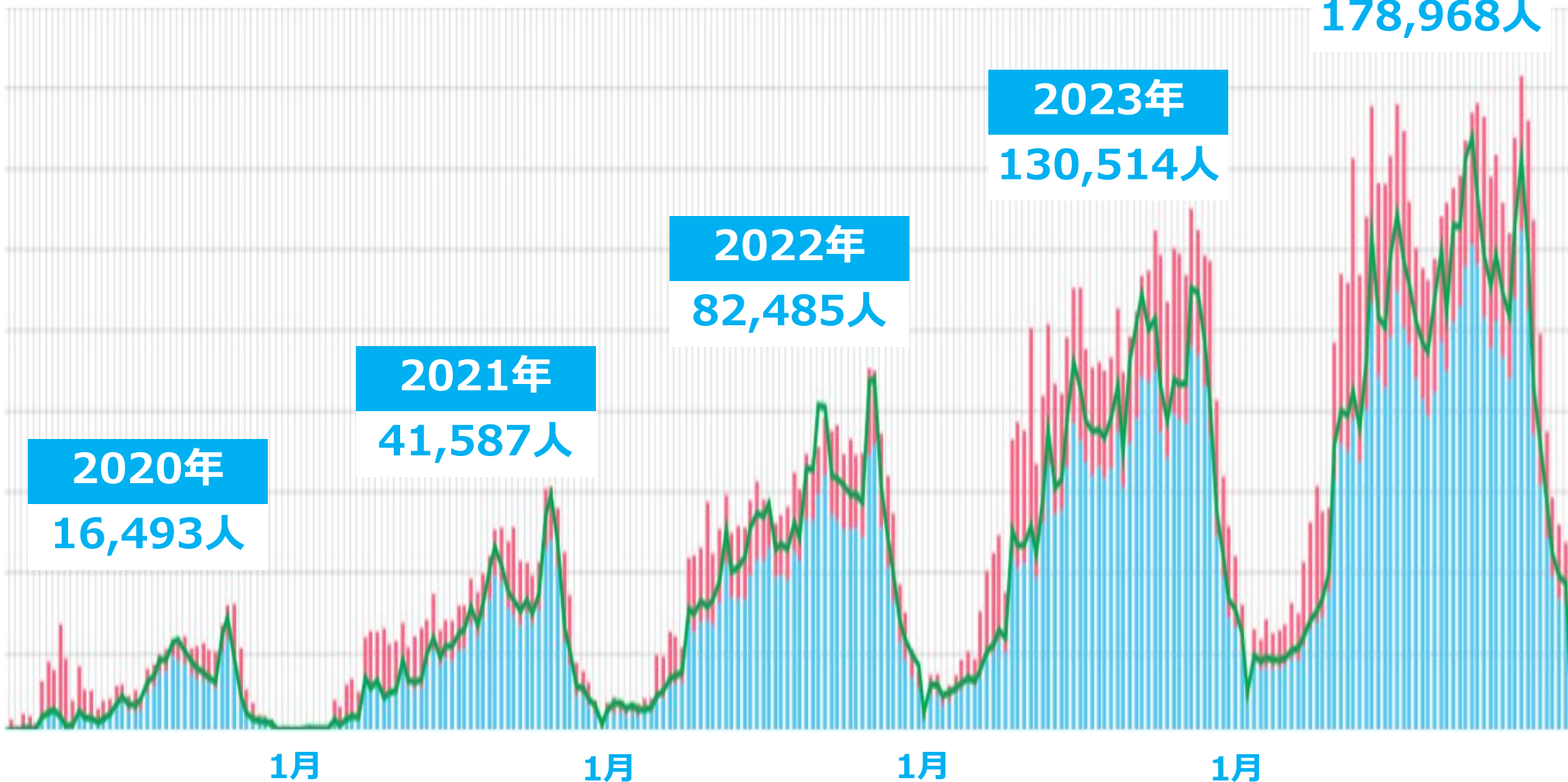
2024年
178,968人

2023年
130,514人

2022年
82,485人

2021年
41,587人

2020年
16,493人



マッチングの実績

仕事の基本データ

項目	内容	備考
利用期間（開始）	2024/01/01	
利用期間（終了）	2024/12/31	
利用日数	366日	
利用生産者数	2,733人	
仕事登録数	83,054件	
平均時給	1,109円	
平均実労働時間	6時間 40分	始業から終業までの時間 ※休憩時間を除く
平均拘束時間	7時間 41分	始業から終業までの時間
平均日給	7,393円	
限定公開率	19%	限定公開率=限定公開の仕事登録数÷仕事登録数
生産者利用月総数	8,651ヶ月	利用のあった月数
仮想利用料	2,595万円	25,953,000円 仮想利用料=生産者利用月総数×3000円

マッチングの結果

項目	内容	備考
募集人数	208,983人	生産者が仕事に対して募集を行った延べ人数（件数）
応募人数	263,444人	仕事に対して応募のあった延べ人数（件数） 以下の応募状態に分類される [応募, 成立, 辞退, 中止, 遠慮, ドタキャン]
成立人数	178,968人	以下の応募状態を合計した延べ人数（件数） [成立, 中止]
マッチング率	85%	マッチング率=成立人数÷募集人数
応募倍率	126%	応募倍率=応募人数÷募集人数
中止率	6.9%	中止率=仕事の中止件数÷仕事の登録件数 ※仕事の中止件数：中止となった仕事の件数 ※仕事の登録件数：登録された仕事の件数（総数）
リピーター率	79%	仕事をした後にもう一度申し込みをしている人の割合 リピーター率=リピーター人数÷成立人数 ※リピーター人数：成立の仕事の後に、[応募, 成立, 辞退, 中止]になった人数 ※成立人数：一度でも仕事が成立した人数
総支払額	13億円	1,253,780,691円

人材確保が上手くいくケース

「上手くいく」＝「リピータを確保する」＝「求職者が何を重視しているか考えることができる」

■ 給与水準・交通費の支給

- ・特に人口の少ない地域や山間部

■ 募集内容を丁寧に記載する

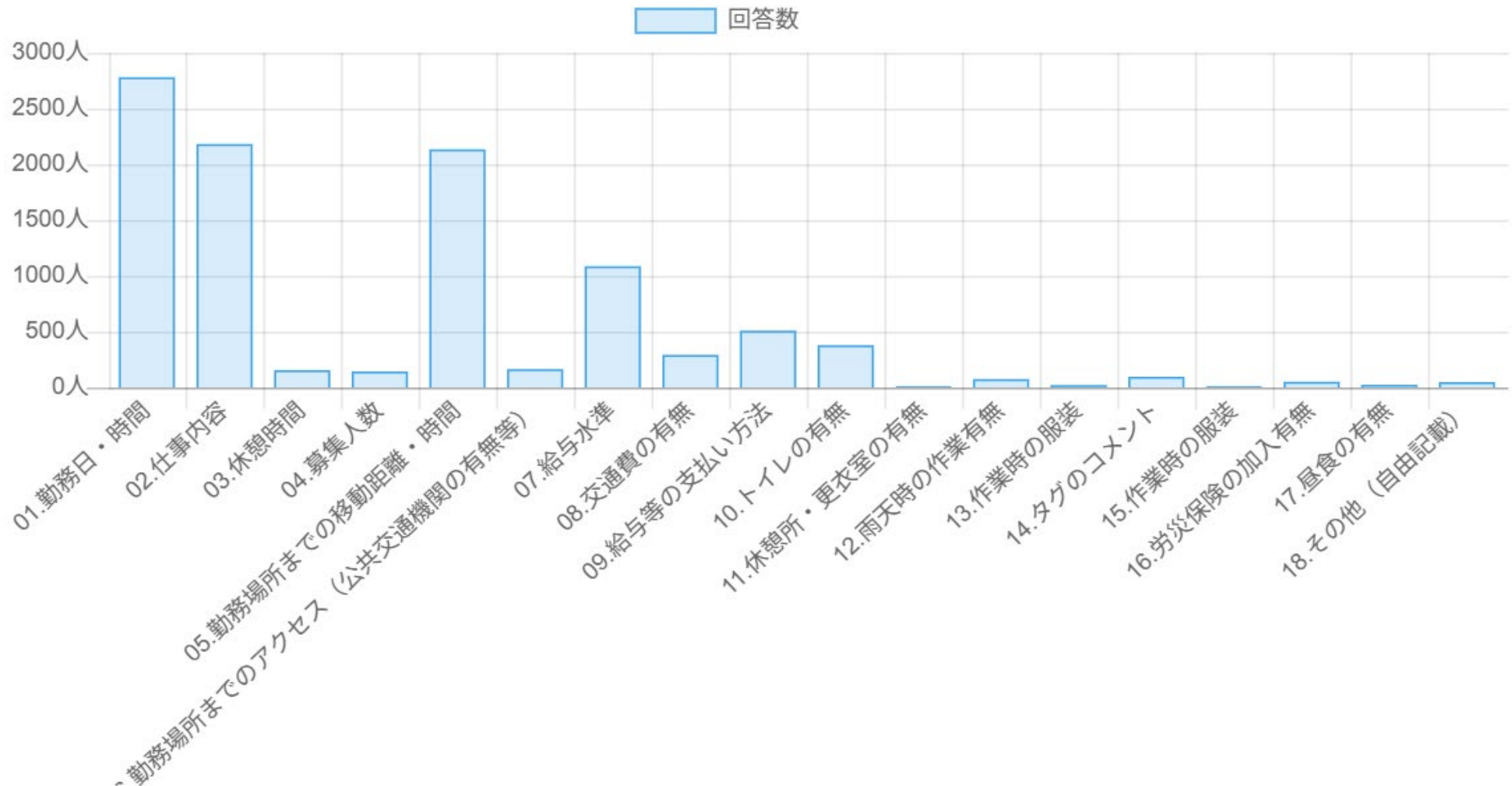
- ・募集内容は求職者が応募を決める唯一の判断材料
- ・作業内容、集合場所、服装、雨天時の対応など詳細な記載が重要
- ・募集内容に記載の条件と実際の条件が異なるとトラブルになる

■ 「また働きたい」と思ってもらえる対応・環境

- ・作業内容や注意すべき事項を丁寧に説明
- ・作業しやすい雰囲気づくり
- ※そっけない態度、すぐにできないからといって怒鳴りつけるなどするのはNG
- ・トイレや休憩するための場所などの整備

求職者に対するアンケート結果より

Q4. 仕事に応募する際に重視した点を上位3つまで教えてください。（複数選択可）



■ 約束を守らない

- ・募集内容と異なる仕事をさせる
- ・休憩時間が異なる
- ・開始時間より早めに呼び出す

■ 労働関係法令への理解がない

- ・給与から振込手数料を差し引く
- ・性別や年齢を限定した募集を出す

■ 常識がない

- ・口調が厳しい、嫌味を言う
- ・パワハラ・セクハラ
- ・宗教の勧誘

■ 法令に準拠した雇用

- ・労災保険への加入
- ・労働条件通知書の交付
- ・給与明細の交付
- ・源泉徴収票の交付

■ 求職者からの指摘・評判への対応

- ・運営から改善点を共有することで、改善される事例もある
- ・「評判」機能

いい点は名前付きで公開、改善点は匿名で公開し農業界全体で共有

■ 展開エリア・利用生産者の拡大

- ・地域や時期によっては応募が殺到する事例もある

■ 日本中の企業の副業推進

- ・副業推進のための機能の充実

■ 多様な求職者への対応

- ・利用者が増えるに伴い顕在化